

岡森連時報

発行
岡山県森林組合連合会
岡山市北区橘津491-1
電話086(236)6530
FAX086(236)6531
ホームページ
<http://www.okmoriren.or.jp/>

第82回通常総会開催

木材取扱高過去最高の25万4千³m

第82回通常総会を、岡山県森林組合連合会本会において、6月30日に開催しました。

冒頭、開会の挨拶で小野会長が、来賓及び会員に対して謝意を述べ、『森林組合系統では、昨年10月の全国森林組合大会において新たな系統運動「Forestビジョン2030」が決議され、本県においても、岡山県ビジョンを本年3月に策定し、系統森林組合の事業活動を通じて、森林の持つ公益的機能の維持増進を図りつつ、事業拡大と効率化による経営の安定化を目指す」としたところであります。

ビジョン達成に向けては、県下3箇所の木材共販所を通じて、県産木材の安定供給を図るとともに、再造林、下刈りに要する経費を独自に5年間支援する「皆伐・再造林促進支援事業」、苗木運搬用ドローンを活用した



県森連小野会長による挨拶

省力化林業を推進するほか、搬出経費の削減を図る「中間土場におけるサテライト共販」、現場の技術者の確保・育成を推進する「緑の雇用事業」、さらには、合板製造メーカーと連携し、

県産認証材合板の販売を始めたところであり、こうした取組を通じて、山元への一層の利益還元を図りたいと考えているところであります。

令和3年度の事業実績では、主力事業である木材共販について、過去最高の25万4千³mを取扱、市況の好転も追い風となり、好実績をあげることが出来ました。これもひとえに会員皆様のご指導、ご支援の賜と深く感謝を申し上げます。』と挨拶しました。

また、伊原木岡山県知事からは『岡山県では意欲と能力のある林業経営者に森林経営を集約化し、林業生産活動を持続的に展開するとともに、県産材製品の品質の向上と販路拡大などを推進しているところであり、岡山県森連と連携し、

伊原木岡山県知事による挨拶



伊原木岡山県知事による挨拶

新役員の選任

通常総会終了後、理事会を開催し、会長以下、新役員体制が決定しました。
新役員を含め、今期の体制は左記のとおりです。

岡山県森連 役員一覧

代表理事 会長 小野 泰弘
副会長 理事 竹本 俊郎
代表理事 専務 池田 稔
理事 井上 稔朗
理事 (新任) 小椋 美博
代表監事 (新任) 完田 二郎
監事 (新任) 久内 昌平
監事 小橋 仙敬

新任の組合長

今年度新たに森林組合長に就任された方を紹介します。

奈義町森林組合
代表理事 組合長 植月 哲夫

感謝状贈呈

系統利用優秀森林組合
(対前年伸び率上位5組合)
○奈義町森林組合
○びほく森林組合
○作州かがみの森林組合
○新見市森林組合
○岡山森林組合

トピックス

岡山県令和3年ヒノキ生産量全国一位

岡山県のヒノキ生産量が前年比25%増で、平成30年以来3年ぶりに全国一位になりました。
岡山県森林組合連合会では、令和3年度、3共販取扱数量は、スギ7万8千³m、ヒノキ17万3千7百³m、その他2千5百³mで過去最高の25万4千3百³mとなりました。

令和3年度樹種別取扱量 (県森連)

(単位:千³m)

区分	スギ	ヒノキ	その他	計
新見支所	36.3	75.0	1.4	112.7
勝山支所	21.5	43.0	0.6	65.1
津山支所	20.3	55.7	0.5	76.5
計	78.1	173.7	2.5	254.3

新入職員紹介

※順不同

県内の森林組合系統に新たに入った職員の方を紹介させていただきます。

所属・お名前

- ①好きな休日の過ごし方
- ②好きな樹種もしくは花
- ③挨拶&抱負



真庭森林組合
生内 雄大

- ①ゲーム(RPG・アクション)
- ②クヌギ
- ③真庭森林組合湯原支所に配属となりました。生内雄大(はえうちかつひろ)です。前職では車の部品を製造していました。異業種のため不慣れな点も多いですが、何卒よろしく願います。



新見市森林組合
山田 尋湖

- ①野鳥観察
- ②ミモザ
- ③4月1日に新見市森林組合へ入組しました。日々感謝の気持ちを忘れず、得た知識を業務へと活かせるよう日々努力して参ります。先輩方がこれまで培ってこられた組合の歴史を共に大切にしていきたいです。



津山市森林組合
児玉 菜穂

- ①子供と料理・お菓子作り
- ②黄色いマリーゴールド
- ③令和3年6月より津山市森林組合の総務課に入りました児玉ですが、他にも様々な業務に携わらせていただき勉強の日々を送っております。1日も早く組合の力になれるよう頑張りたいと思います。



県森連 総務指導課
吉門 季理

- ①バレエボール観戦・音楽ライブ鑑賞
- ②榆・チコリ
- ③岡山県森連本会に配属されました吉門と申します。皆様のお役に立てる様、精進して参ります。ご指導ご鞭撻の程よろしく願います。



県森連 津山支所
辰見 隆雅

- ①観光地や温泉街巡り
- ②カラマツ
- ③今年度より入会しました辰見隆雅です。社会人一年目でいろいろとご迷惑をおかけするかとありますが、一日でも早く仕事を覚え、皆さんの戦力になれるよう努力したいと思っております。ご指導のほどよろしく願います。



県森連 新見支所
川上 真歩

- ①ドライブ・ネイル
- ②木瓜・万華鏡・勿忘草
- ③今年度から新見支所に配属されました川上です。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、精励格勤に仕事に向き合っていきます。



県森連 新見支所
藤長 啓太

- ①友達とのゴルフ
- ②桜
- ③今年2月から新見支所に配属された藤長です。ご迷惑をおかけすること多いと思いますが、皆様の力になれるよう一生懸命、頑張りますのでよろしく願います。



県森連 研修課
海原 奈生子

- ①ネイル
- ②桜
- ③今年度入会いたしました海原と申します。わからないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしく願います。



県森連 事業部
竹中 英基

- ①支所のフォークリフトのペンキ塗り
- ②今年度はひまわり(東北の福島県内福祉事業所に送る)
- ③今年からお世話になっている事業調整員の竹中です。日本一の県森連を目指して頑張ります。

全国植樹祭 岡山 2024



写真右 知事から感謝状を受取る小野会長

全国植樹祭は、森林・緑に対する国民的理解を深めるため（公社）国土緑化推進機構と都道府県の共催により開催する国土緑化運動の中心的行事であり、岡山県では令和6年に57年ぶり2回目となる第74回大会が開催されます。

岡山県では、県民参加の植樹イベントの実施や企業等への協賛の呼び掛けを広く行うなど、2年後の開催に向け機運の高まりを見せており、当会においても全国植樹祭及びその関連行事の成功に向け協賛を申し出ることにいたしました。

7月20日に行われた協賛金贈呈式では小野会長から伊原本県知事へ協賛金400万円の目録が手渡され、伊原本県知事からは感謝状とともに協力への御礼の言葉が贈られました。

全国植樹祭

緑の雇用



集合研修でのグループワーク風景

令和4年度「緑の雇用」新規就業者育成推進事業のOJT研修が6月からスタートしました。

昨年に引き続きコロナ禍での研修となり、マスクの着用、講習開始前の検温、席にはアクリル板を設置するなどし、コロナウイルス対策を徹底して実施しています。

今年度の「緑の雇用」の研修生は、1年目28名、2年目18名、3年目は9名となっております。例年に比べ多くの研修生が参加されており、林業への関心が高くなったと思われます。

緑の雇用では、林業に必要な基礎知識、技術、安全確保について研修を行っています。

まだ研修は始まったばかりですが、座学の中で行われるグループワークでは、話が盛り上がり、



美咲町有林にて伐倒実習風景

休憩時間もグループで話し合いを続けるなど良い雰囲気の中で行われています。

現場研修では、県内の事業体から林業に精通した講師の方を派遣していただき、伐倒、刈り払い、ロープワーク、作業道開設、造材・集材など様々な研修を行っています。

毎年緑の雇用研修では、現場研修前に必ず座学も行います。例えば伐倒についての講義では、伐倒の基本からどんな点に気をつけなければならないのか、なぜそうなるのか等細かいところまでじっくりと時間をかけて指導し、座学で学んだことの復習を現場研修でも指導しています。なぜなら、技術の向上も大切ですが、高い安全意識を持って実習に取り組んでいただきたいと思います。

皆伐・再造林促進事業の助成内容の見直し

従来の助成内容	見直し後の助成内容
【再造林補助】	【再造林補助】
最大10万円/ha補助	最大15万円/ha補助 ※ドローン活用補助ありの場合
【下刈り補助】	【下刈り補助】
最大5万円/ha・年(最長5年)	最大7万円/ha・年(最長5年)

当会が行っている皆伐・再造林促進事業において、令和4年度から助成額の引き上げを実施しました。

皆伐再造林促進事業 補助額の引き上げ

らです。

また、集合研修で学んだことを持ち帰り、所属する事業体で職場内の方と共有したり、安全に対する意識や技術の向上のきっかけになればと考えています。

自分が持っている新しい新しい技術・知識・考え方の「気づき」の場となり、この研修を修了したときには、これからの岡山の林業で活躍されるよう指導していきたいと思っています。

皆伐・再造林促進事業は伐期が近づく県内の民有人工林の主伐・再造林が進まない状況に対して、持続的な林業経営と年齢構成の平準化を促進するため平成27年度に開始しましたが、皆伐後に再造林が実施される割合は未だ3割程度にとどまっている現状にあります。

岡山県森連では、昨年度末までに約120社の再造林に助成金を交付していますが、今回の助成内容の拡充によって森林所有者の再造林への意欲を更に高めるとともに、地元企業等についても賛助金などを通し、岡山の森林・林業への関心を高めてもらうことを目指しています。

【研修課 海原奈生子】

研修ではグループワークが行われ、今回の研修を振り返り、これから自組織の中で取り組んでいきたい事、取り組みそうな事をグループ内で共有し、模造紙にまとめて各班で発表をしました。今回の研修を通して、他県の若手職員と交流したことで、とてもいい刺激を受けました。

林業等の知識を高めること、またひとつひとつ丁寧に確認をするようなコミュニケーションが大事であるとお話もあり、周囲から信頼されるような職員になれるよう報告・連絡・相談を欠かさず日々の業務に精進して参りたいと思います。

全森連新人研修

第29回加茂地区木材組合 特別記念市

加茂地区木材組合主催の特別記念市が津山木材共販所で5月27日に開催されました。

取扱 ▶ 当日の津山木材共販所



総材積は4,161m³と昨年を一回りほど上回りましたが、阿波地域からの出荷を中心とした盛況な様子が見られました。当日は開市に先立ち加茂地区木材組合の清水組合長が出荷者・買方に感謝の言葉を述べ、「今後も木材の利用拡大のため、安定供給に努力したい」と挨拶されました。



写真右 清水義夫加茂地区木材組合長

新入職員研修

令和4年4月27日、当会新入職員を対象とした、研修会が開催されました。

午前中は、新見支所の会議室において当会の新たな取組である「皆伐再造林」「林業用ドローン」「サテライト共販」「所有林整備」などについて説明が行われました。また、講師を務めた池田専務からは「コスト意識」「スピード感」「顧客意識」を大切にして仕事に取り組むことが重要であるとの話があり、新入職員たちは真剣に聞き入っていました。

午後からは当会の所有林（新見市大佐）において、ドローンによる苗木運搬の見学や植栽体験が行われました。



研修に参加した職員からは「仕事に対しての意識や意欲が高まった」「植栽の大変さを実感したことで、今後はより一層原木を丁寧に取り扱わなければならないと思った」などの感想がありました。

県森連ホームページ リニューアルしました

このたび、当会では利便性向上のためホームページのリニューアルを行いましたのでお知らせいたします。今回のリニューアルでは、みなさまにより見やすく、また情報を分かりやすくお伝えできるホームページとなるよう、デザインや構成を改善しました。

①採用ページの新設

これまでなかった常設の採用ページが新たに加わり、学生・求職者の方が知りたい情報としてよく上げられる、経営方針や具体的な仕事内容などをわかりやすくお伝えしています。

②オンラインショップがオープン

当会では県下の森林組合に薬剤、肥料、機械等の林業資材や安全対策商品などをできるだけ安く、良質なものを安定的に供給する購買事業を行ってききましたが、今回のオンラインショップの開設により、ほしい商品をよりわかりやすく、簡単に注文できるようになります。

また、これまで多く寄せられていた、できるだけ早く納品書の発行して欲しいとの要望に応えるため、オンラインショップのマイページから商品の到着後に納品書をダウンロードできるようになります。

※8月以降の運用開始を予定しております。

③よりよい情報発信へ

当会のSNSアカウント（Instagram/Facebook）を開設、それぞれの支所での市の開催情報や市況情報などをより早く、より詳しくお届けできるようになります。

またその他にも県森連での普段の仕事の様子や森林に関する情報、ニュースリリース情報、WEBサイト更新情報などを積極的に発信していきます。

リニューアルポイント！

[ABOUT 県森連について](#)
[FORESTRY UNION 県内の森林組合](#)
[WOOD SALE 木材共販](#)
[NEWS お知らせ](#)
[CONTACT お問い合わせ](#)

[オンラインショップ](#)
[採用情報はこちら](#)

086-236-6530
受付時間：平日 8:30～17:00

ヒノキのくに岡山

木と木と人を育てる

[採用情報](#)
詳しくはこちら

Online Shop
オンラインショップへ

Membership
森林組合の方はこちら